

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年02月04日

計画の名称	公園施設の長寿命化による持続可能な都市公園づくり(防災・安全)												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	秋田県,大館市												
計画の目標	秋田県内の都市公園は、施設の老朽化が進んでおり、安全で安心な施設の提供が十分に出来ず、利用者に対するサービス低下が問題となってきた。 このような状況を改善するため、ライフサイクルコストの縮減効果を含んだ維持管理計画、改修計画を作成し、これを基に、施設の改築、更新を適宜すすめていくことにより、県民が満足して利用する公園を整備・管理していく。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,250	A	1,250	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	公園施設の改築・更新により、利用者へのサービス向上が図られることから、県立都市公園の県民利用率(県立都市公園総利用者数/県人口)を87%から88%に増加させる。 事業対象となっている県内都市公園の年間利用者数を測定し、県民利用率(県内都市公園総利用者数/県人口)を算出する。 対象公園：県立小泉瀉公園、県立中央公園、県立北欧の杜公園	87%	87%	88%
2	平成33年度までに、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、改築・更新した公園施設の割合を10%増加させる。 長寿命化対策が必要な公園施設のうち、H27～H31年度内に改築・更新した件数の率を算出する。 (5年間における健全化率) = (H27～H31年度内に家畜・更新した公園施設数) / (長寿命化対策が必要な全公園施設数)	0%	6%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・(国土強靱化地域計画)に基づき実施される要素事業：A-1												

A 基幹事業

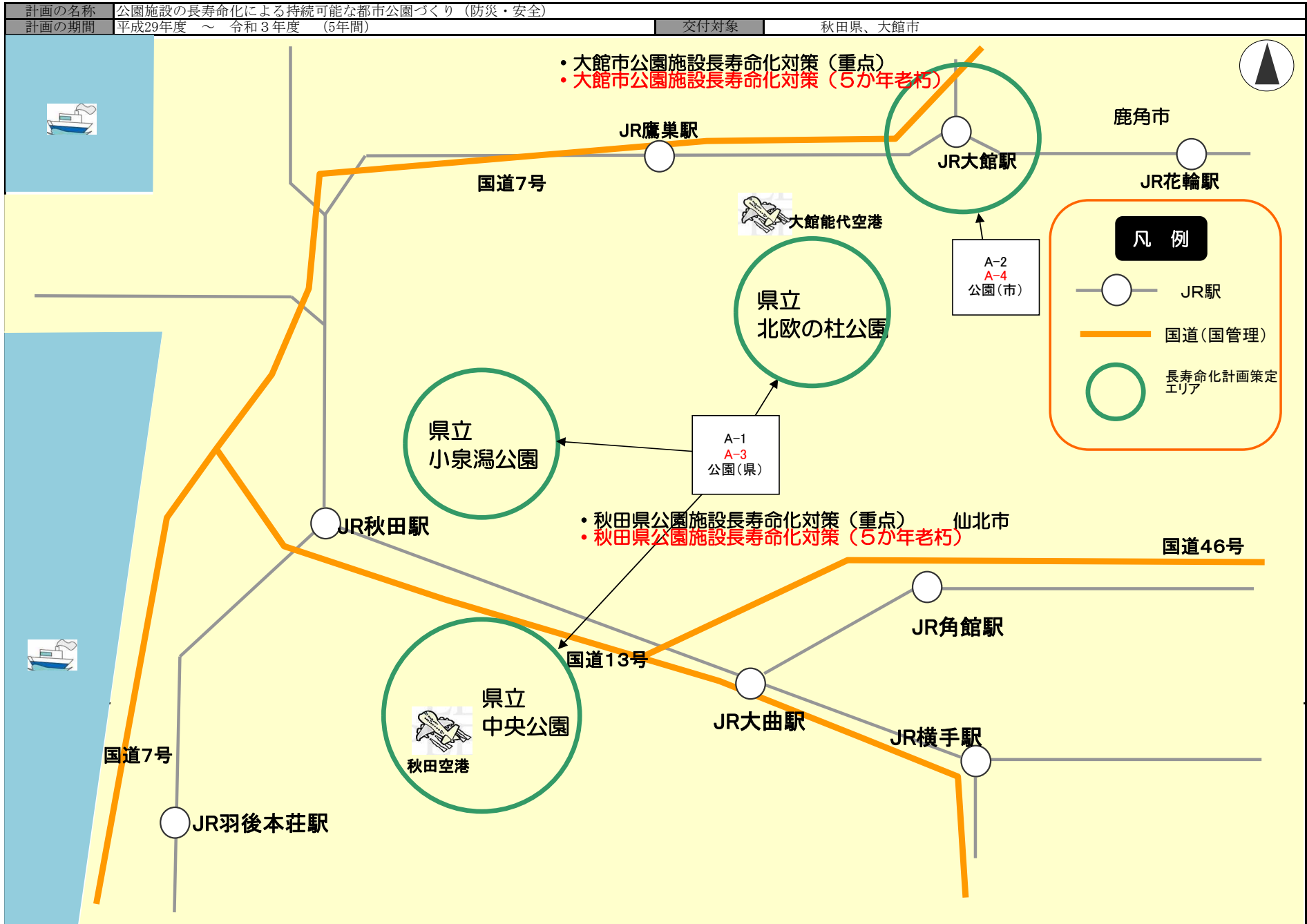
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	秋田県公園施設長寿命化 対策(重点)	小泉潟公園等3箇所における 運動施設、便益施設、修景施 設の改築・更新 等	秋田市、北秋田 市						600		策定済
	A12-002	公園	一般	大館市	直接	大館市	-	-	大館市公園施設長寿命化 対策(重点)	昭和児童公園ほか14箇所にお ける遊具更新	大館市						70		策定済
	A12-003	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	秋田県公園施設長寿命化 対策(5か年老朽)	小泉潟公園等3箇所における 運動施設、便益施設、修景施 設の改築・更新 等	秋田市、北秋田 市						500		策定済
	A12-004	公園	一般	大館市	直接	大館市	-	-	大館市公園施設長寿命化 対策(5か年老朽)	昭和児童公園ほか14箇所にお ける遊具更新	大館市						80		策定済
											小計						1,250		
											合計						1,250		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30	H31	R02	
配分額 (a)	60	34	33	0	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	60	34	33	0	
前年度からの繰越額 (d)	0	15	15	0	
支払済額 (e)	10	34	36	0	
翌年度繰越額 (f)	50	15	12	0	
うち未契約繰越額(g)	5	0	3	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	8.33	0	6.25	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

社会資本総合整備計画（都市公園） 参考図面



事前評価チェックシート

計画の名称： 公園施設の長寿命化による持続可能な都市公園づくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上記計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 1) 整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 都市公園の安全・安心確保に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 2) 継続的な都市公園の安全・安心確保及び公園利用促進の展開が見込まれる。	○

事前評価	チェック欄
III.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III.計画の実現可能性 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III.計画の実現可能性 2)全体事業費、要素事業の額が適切である。	○
III.計画の実現可能性 3)事業実施のための環境整備が図られている。	○